平成 25 年 8 月 13 日

各　位

会　社　名　ルーデン・ホールディングス株式会社
代表者名　代表取締役社長　西岡 孝
（ＪＡＳＤＡＱ・コード1400）
問合せ先　取締役管理部門管掌兼管理本部長
佐々木 悟
電　話　03-5332-5374

業績予想の修正等に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 25 年５月 14 日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

平成 25 年 12 月期 連結業績予想の修正等

（１） 第２四半期（累計）（平成 25 年１月１日～平成 25 年６月 30 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想（A）	1,272	96	94	82	円　銭 864. 69
実績値（B）	1,035	85	84	51	541. 31
増減額（B－A）	△237	△11	△10	△31	－
増 減 率	△18.6%	△11.8%	△11.4%	△37.4%	－
（ご参考）前期第２四半期実績（平成 24 年 12 月期第２四半期）	1,446	121	97	86	981. 75

（２） 通期（平成 25 年１月１日～平成 25 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売　上　高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回予想（A）	2,909	188	182	157	円　銭 1,609. 04
今回修正（B）	2,869	185	182	140	1,430. 59
増減額（B－A）	△40	△3	0	△17	－
増 減 率	△1.4%	△1.5%	0.0%	△11.1%	－
（ご参考）前期実績（平成 24 年 12 月期）	2,558	177	145	△77	△874. 87

（3） 修正等の理由

売上高におきましては、ハウスケア事業においては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が比較的順調に推移したことや、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力したことなどにより、順調に推移しておりますが、リフォーム部門において新規現地獲得が想定を下回っております。また、ビル総合管理事業に関しましては、前連結会計年度に引き続き、営業体制の強化及び更なる顧客満足度の向上を図り、受注が比較的順調に推移すると予想しておりますが、総合不動産事業において、早期売却可能な新規仕入れに苦戦しており、上記のように修正することといたしました。

また、利益面におきましては、売上減に伴い減少いたしますが、管理部門において、人員増強の先送り、外注費等の見直しを継続して続ける事等で経費の削減を図ります。しかしながら、本日お知らせした「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載した通り、デリバティブ評価損を計上するため、上記のように修正することといたしました。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上